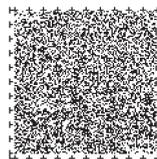


いろいろねいろ

インクルーシブ音楽プロジェクト

令和7年度実施レポート

下のマークは音声コード
「Uni-voice」です。
専用アプリなどで読み
取ると、内容を音声で
聞くことができます。





ご挨拶

川崎市では、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として、「誰もが自分らしく暮らし、自己実現を目指せる地域づくり」を目指し、共生社会の実現に向け「かわさきパラムーブメント」を進めています。

インクルーシブ音楽プロジェクトは、「いろいろねいろ」をキーメッセージに、音楽やダンスを通じて多様性や包摂など、「かわさきパラムーブメント」の世界観を楽しみながら感じられるプログラムとして、さまざまな活動を展開しています。

今年度は、川崎市内の小学校や特別支援学校、福祉施設、イベント会場にて、アーティストがファシリテーターとなって行う、音楽やダンスのワークショップを実施しました。また、ワークショップの参加者が、アーティストと一緒に作品づくりを行って、ステージで音楽やダンスを発表するライブも開催しました。音やリズム、身体をとおして、自分や相手の表現を見つけ、違いを認め合い、一緒に楽しむ時間があちこちで生まれました。

この冊子では、そんな時間の一部を「かわさきパラムーブメント」の世界観とともに、みなさんにもお届けできればと思います。

目次

- | | | | |
|----|-------------|----|-------------------|
| 02 | ご挨拶・目次 | 08 | ファシリテーターミーティングの記録 |
| 03 | いろいろねいろとは | 09 | 活動記録 |
| 04 | 特集1:ワークショップ | 10 | おわりに |
| 06 | 特集2:ライブ | 11 | 奥付 |

いろいろねいろ

インクルーシブ 音楽プロジェクト

いろいろねいろの主な取組

ワークショップ

いろいろな楽器体験やリズム遊び、即興演奏やダンスなどを通じて、参加者同士の混じり合いを体験します。お互いの音や表現の違いを感じたり、一緒に演奏したり踊ったりして仲良くなれるプログラム。学校、福祉施設、イベントなど、さまざまな場所でワークショップを行っています。

〈ワークショップ実施までの流れ〉

学校や福祉施設からの応募



学校の先生や施設の職員へのヒアリング

コーディネーターが、参加者の普段の様子や、希望する内容などをヒアリングし、ファシリテーターの選定をします。



ファシリテーターと、先生・職員との打ち合わせ

ファシリテーターと会場となる学校・施設に伺い、具体的な内容を相談します。



ワークショップの実施



振り返り

実施してみての感想や、参加者の様子を共有し、今後の事業の参考とします。

ライブ

障害や楽器・ダンス経験などのあるなしに関わらず、誰もが参加できるインクルーシブなライブ。プロのミュージシャンやダンサーたちと一緒にワークショップで音楽やダンスをつくり、商業施設やイベント会場などで公開ライブを行っています。



いろいろねいろ

インクルーシブ 音楽プロジェクト



川崎市立西菅小学校は多摩区にある小学校です。外国につながりのある子どもたちも多く在籍しています。各学年1〜2クラスという小規模校で、人間関係が固定されがちな中、もっといろんな人、世界に触れてほしい、という先生の思いから、応募がありました。普段から身体を動かすことが大好きだという子どもたち。今回は1年生・2年生を対象に、2日間にわたってダンスの取組を行いました。川崎市を拠点に活動をしているダンサーのストウミキコさんに御一緒にいただき、身体でのコミュニケーションを体験しました。

開催概要

【会場】川崎市立西菅小学校(川崎市多摩区菅北浦 4-2-1)

【開催日】2026年1月14日(水) / 1月23日(金)

【対象】1年生・2年生

【参加者】1日目78人 / 2日目76人

【ファシリテーター】ストウミキコ(ダンサー)

【アシスタント】中西晶大(劇作家)、飯塚友浩(ダンサー)



ストウ ミキコ (すとう・みきこ)

あなたと私のコラボレーションをモットーにパフォーマンス、地域プロジェクト、映画などの振付や演出を手掛けている。人間関係をテーマにしたワークショップを小中学校、支援施設、地域イベントなどで開催。TAMA VOICESメンバーとしても活動中。

https://www.instagram.com/mikico_suto/



1日目。ペアになり、指揮者のように指先の表現だけで相手を動かしてみる場面では、相手のことをよく見て、受け取ったニュアンスを身体全体で表現。言葉を交わさなくても、指や目でやりとりが生まれます。最後には、ストウさんたちによるパフォーマンス。身体で会話する方法を、見ることから吸収しました。

2日目は体育館へ。スクリーンに映し出された「手をあげる」といった言葉や顔文字をヒントに、子どもたちは想像力を働かせながら身体を動かしていました。最後はミニ発表会。ビニールのレッドカーペットの上を、一人ずつ自分なりの表現で歩きます。みんな違う身体で、「今の自分」を表現し、一人ひとりの存在が輝く時間でした。

楽しさの中から、自らやってみたいという意欲が引き出され、子どもたちの等身大の表現がのびやかに広がった、豊かな2日間でした。



先生より

子どもたちは身体を解き放ち、ありのままの自分を受け入れて、自由に表現することができていました。

普段は見せない姿も数多く見られ、その姿を見た友だちも新たな一面を発見していました。子ども同士の距離が近くなったように感じます。

自分を表現することを経験したことで、実施後は自ら思いを伝えるようになった子どもも増えました。

ファシリテーターより

もっとやりたいという気持ちがたくさん生まれました。自分の中の感性と、目の前の表現が結びついたとき、さらに追求したい欲が爆発するんだろうな。

子どもたちのイキイキとした姿を見てそんなことを感じました。譲りあったり、讃えあったり、ときにかげひきやうまく伝わらないことも。安心できる関係性の中、それぞれの思いが身体に宿った時間でした。



インクルーシブ音楽プロジェクト
いろいろねいろ
JAM 2025



©金子愛帆

「かわさきジャズ2025」と共催で、開催。ピアニストの福本純也さんプロデュースのもと、多彩なプロミュージシャンと公募で集まった19名の参加者として、みんなで音楽を楽しむステージをつくりました。

開催概要

【会場】グランツリー武蔵小杉(本番)、カルッツかわさき、川崎市総合自治会館(事前練習)

【開催日】2025年9月28日(日)13時~14時

【事前練習】2025年9月20日(土)、9月25日(木)

【参加者】568人(事前ワークショップ、自主練習も含めた参加者延べ48人、ライブ観覧者約520人)

【プロデューサー】福本純也(ピアニスト・作編曲家)

【出演】福本純也(プロデューサー/ピアノ・作編曲)、ayuko(ボーカル)、向井志門(サクソ)、吉峯 勇二郎(ベース)、鷺尾 広太(ギター)、佐藤 央基(ドラムス)、相澤 互(ピアノ)、西 智帆(サクソ)、Ash(MC)、いろいろねいろJAM 公募メンバーの皆さん19名



©金子愛帆

福本 純也 (ふくもと・じゅんや)

川崎市出身・在住。洗足学園音楽大学作曲科、バークリー音楽大学パフォーマンス科卒業。ジャズとラテン音楽の両方を弾きこなすピアニストとして活躍する他、作編曲家としても才能を発揮。福祉施設における音楽療法にも携わっている。
<https://www.junyafukumoto.com/>(福本純也音楽事務所)

本番の約1週間前。参加者はカルツかわさきに集まり、リハーサルを行いました。全員で演奏する2曲を練習をしたあと、3つのグループに分かれて音づくりをしました。ソロパートを入れたり、歌詞とメロディからオリジナルの曲を作ったり、集まったメンバーの個性が光る3曲があったという間に完成しました。

本番は、武蔵小杉にあるグランツリー武蔵小杉。お昼どきで買い物客も行き交うグランツリーの1階、アクアドロップ前の広場でライブが始まりました。

全員で演奏する場面では、メンバー紹介として、一人ひとりが担当する楽器を演奏。緊張しながら1音ずつ丁寧に奏でる人、観客に向かって堂々とパフォーマンスをする人、それぞれに拍手が湧きます。

グループごとにつくった曲の発表では、簡単な振りや、掛け声で、観客も一緒に参加します。

演奏後には、参加者同士で肩を組んで称え合う姿もあり、会場全体が一体感に包まれました。

「いろんなアイデアが合わさった音楽づくりをとおして、音楽の可能性を感じました」という福本さんの言葉どおり、年齢や音楽の経験を超えて楽しみを分かちあえる、音楽の力を感じた時間でした。



©金子愛帆



©金子愛帆

ファシリテーターミーティングの記録

今年度のいろいろねいろの取組内容を共有するとともに、ワークショップでファシリテーターを務めたアーティストをゲストにお招きし、事例紹介と意見交換を行う、ファシリテーター・ミーティングを行いました。



今年度の事業の概況を紹介したあと、学校や福祉施設での4つの取組、西宮小について振付家のストウミキコさん(→詳細P.4-5)、みやうちについてダンサーの藤平真梨さん、住吉小について作編曲家の福本純也さん、小田小について音楽グループこcottの星野はなさんにお話を伺いながら紹介しました。それぞれのワークショップの様子は川崎市ホームページの活動記録ページをご覧ください。

内容を考えるにあたって工夫していた点を伺うと「参加者同士が表現を見合えるようにした」「絵カードなどを用いて、外国につながる子ども内容を理解をしたり、想像を膨らませたりできるようにした」など、共通することも聞かれました。安心して表現できる環境を整えることで、一人ひとりの表現を認め合う時間が生み出されていたことが伝わりました。後半の意見交換では、いろいろねいろの今後に向けてもコメントをいただきました。「2日間実施することで、お互いの距離が縮まった」という福本さんに、ストウさんも「昨年度も実施した学校では『いろいろねいろさんが来た』と浸透していた」と継続する意義を実感したと話しました。また「アーティストにワークショップのことをもっと知ってほしい」という星野さんのお話や「音楽とダンスの分野を超えて学び合えるとよいのでは」という福本さんのお話もあり、人材育成についても提案もありました。そして、これまでの取組の中で、障害のあるなしにかかわらず助け合う場面を見てきたという藤平さんは「人としての優しさの連鎖がある風景を、当たり前にしていきたい」と話します。今後もいろいろねいろの取組をとおして、一人ひとりの違いを、知識としてだけでなく、おもしろさや楽しさの中で知る機会を広げていきたいと思いました。

会が終了したあとも、あちこちでゲストや参加者同士の輪ができ、話が尽きない様子でした。

【会場】川崎市役所301会議室(川崎市川崎区宮本町1番地)

【日時】2026年3月6日(金)10:00~11:30

【参加者】18人

【ゲスト】ストウミキコ(振付家)、藤平真梨(ダンサー・ダンスサンプル代表)、
福本純也(作編曲家・ピアニスト)、星野はな(音楽グループこcott)

<ゲストプロフィール>

●ストウミキコ(すとぅ・みきこ)→P.4参照

●藤平真梨(ふじひら・まり)

舞台や映像出演等、世界20カ国にてサイトスペシフィックなパフォーマンスを行う。「人の数だけ踊りがある」をモットーにダンスサンプルを設立し、多くの人々が自己表現と非言語コミュニケーションを楽しむ場づくりを展開中。 <https://marifujihira.site/>

●福本純也(ふくもと・じゅんや)→P.6参照

●星野はな(ほしの・はな)

東京音楽大学修士課程鍵盤楽器研究領域修了。所属する「音楽グループこcott」では、「音楽ひびけば、こっこもあるく。」をモットーに年齢や立場を超えた人々が音楽体験を通してつながる体験を、文化施設、学校、福祉施設などで届けている。 <https://cocotto2023.wixsite.com/official>(音楽グループこcott)

活動記録のページはこちらから <https://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/page/0000155692.html>



令和7年度 インクルーシブ音楽プロジェクトいろいろねいろ実施事業一覧

ワークショップ12か所(学校9校、福祉施設3施設)、イベント2事業、ライブ2事業/参加人数のべ2,479人

《ワークショップ》

実施会場	実施日程	ジャンル	対象	参加人数	ファシリテーター
久末小学校	2025年9月10日・9月24日	ダンス	特別支援学級	52	小山まさし
宿河原小学校	2025年10月22日・11月10日	ダンス	特別支援学級	45	ストウミキコ
南百合丘小学校	2025年11月21日・11月25日	ダンス	1年生	119	小山まさし
大師小学校	2025年11月6日・12月8日	ダンス	特別支援学級	64	中村理
西菅小学校	2026年1月14日・1月23日	ダンス	1・2年生	154	ストウミキコ
大谷戸小学校×中央支援学校大戸分教室 (居住地校交流)	2026年1月27日	ダンス	5年生・特別支援学校	131	藤本真梨
岡上小学校	2026年2月10日・2月17日	ダンス	4年生	86	長与江里奈
小田小学校	2026年2月13日・2月25日	音楽	2年生・特別支援学級	171	音楽グループ ここと
住吉小学校	2026年2月3日・2月27日	音楽	特別支援学級	39	福本純也
障害者支援施設(通所) みやうち	2025年10月28日・ 11月18日・12月2日	ダンス	主に身体障害のある人	38	藤本真梨
川崎市ふじみ園	2025年12月25日 2026年1月8日・1月29日	音楽	主に知的障害のある人	152	即興かめーる団
就労移行ITスクール登戸	2026年1月30日・2月13日・ 2月20日	音楽	主に精神障害のある人	33	富田真以子

《イベント》

イベント名	実施会場	実施日程	ジャンル	参加人数	ファシリテーター
ミュージアの日	ミュージア川崎 歓喜の広場	2025年7月1日	音楽	385	音楽グループ ここと
洗足学園フェスティバル2025	洗足学園音楽大学	2025年10月11日	音楽	32	音楽グループ ここと

《ライブ》

ダンス公演「Sunrise and Sunset」					
実施会場(本番)	実施日程	ジャンル	参加・観覧人数	プロデューサー	出演者
中原市民館 ホール	(本番) 2025年7月20日 (事前練習) 2025年6月1日・6月7日・6月21日・ 7月6日・7月19日	ダンス	410	藤本真梨	藤本真梨, 城俊彦, 柳田真梨子, くずうさちこ, 紫藤祐弥, 山田祐奈, 公募メンバー27名

音楽ライブ「いろいろねいろJAM2025」					
実施会場(本番)	実施日程	ジャンル	参加・観覧人数	プロデューサー	出演者
グランツリー武蔵小杉 アクアドロップ	(本番) 2025年9月28日 (事前練習) 2025年9月20日・9月25日	音楽	568	福本純也	福本純也, ayuko, 向井志門, 吉峯勇二郎, 鷺尾広太, 佐藤央基, 相澤互, 西智帆, Ash, 公募メンバー19名



おわりに

最後まで御覧いただき、ありがとうございます。「いろいろねいろ」の取組のこと、「かわさきパラムーブメント」の世界観を少しでも知っていただけたなら幸いです。

音楽やダンスのワークショップでは、気持ちを音や動きで表したり、受け取ったりすることで、言葉とは違ったコミュニケーションが生まれます。また、だれかと一緒に表現することで、一人では思いつかない新しい表現が見つかることもあります。年齢や国籍、障害などの背景を超えてその人らしさに出会う経験が、普段の人とのかかわりの中にも息づくことを願っています。

今後も、川崎市内のあちこちで「いろいろねいろ」の活動を展開していきます。学校や福祉施設でのワークショップでは、実施する学校・施設を公募により決めています。もし自分たちの学校や施設でもやってみたい、ということがあれば、ぜひ御応募いただけましたら嬉しいです。このほか、ライブやイベントでも参加していただける機会がきっとあると思います。

この冊子を手にとってくださったみなさんにも、どこかでお会いできることを楽しみにしています。

.....

[発行日] 令和8(2026)年3月31日

[編集・テキスト] 認定NPO法人STスポット横浜

[デザイン] ソーシャルデザインスタジオ ニアカリ

[発行元・問い合わせ]

川崎市市民文化局パラムーブメント推進担当

住所：〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 電話：044-200-0809 FAX：044-200-3599

[ウェブサイト] <https://www.city.kawasaki.jp/2020olypara/category/242-0-0-0-0-0-0-0.html>

※情報保障として、テキストデータをウェブサイト上で提供しています。

.....

ウェブサイトは
こちらから





Colors, Future!
川崎市